

公益財団法人武蔵野市福祉公社

武蔵野市福祉公社は、武蔵野市が全国に先駆け、昭和55年に設立した在宅サービス提供機関です。誌名「羅針盤」は、ご利用者を包括的に支援し、その人生と共に歩むサービスの基本姿勢を示したものです。

誌面より

- 相談できる場所があります!! 駅近のセーフティネット
・・・1ページ
- 世代を超えた次世代文化交流
- オンラインによる初めての社内全体研修開催
- みんなの音楽会 動画で講師と合奏
- 輝ける場所 職員は見た!
・・・2、3ページ
- おしらせ
- 職員リレーコラム・広報委員会編集後記
・・・4ページ

相談できる場所があります!!

～ 駅近のセーフティネット～

生活自立支援センターは、武蔵野市から委託を受け、生活困窮者自立支援事業を行っています。



生活自立支援センターは、武蔵野市から委託を受け、生活困窮者自立支援事業を行っています。本事業では、様々な生活課題を抱え、経済的に困窮している方が、できる限り自立した生活を送れるように、関係機関と連携し、社会資源（食料支援、住まいや就労支援、債務相談等）を活用した支援を実施しています。

今般、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、市民からの相談が激増しました。そのため、昨年度は高齢者総合センターの一部を借りて業務を行いました。今年度からは、新たに開設した三鷹サテライトオフィスにて業務を行っています。

オフィスは、三鷹駅から徒歩6分、ムーバス「横河グラウンド」停留所の目の前と交通の便がよく、緑に囲まれ、お越しいただいた方からも好評です。毎朝、職員全員でオフィスの掃除をし、適宜消毒や換気などをして感染症対策に取り組んでいます。

今後も生活自立支援センターは、経済的困窮者のセーフティネットとして、市民の皆様へ寄り添った支援を行ってまいります。

(生活自立支援センター 高岡)



◆生活困窮者自立支援制度

最後のセーフティネットである生活保護に至る前に関与することで、ご本人の自立を支援する制度です。日本では、次のような重層的なセーフティネットにより、生活困窮者を包括的に支援しています。

- ◇第1のセーフティネット
社会保障制度、労働保険制度
- ◇第2のセーフティネット
生活困窮者自立支援制度、求職者支援制度
- ◇第3のセーフティネット
生活保護制度

オンラインによる 初めての社内全体研修開催

新年度を迎えて、例年は他部署の職員との交流を兼ねた集合研修を実施していましたが、新型コロナウイルス感染症対策を余儀なくされ、初めての試みとしてオンライン配信による全体研修を4月23日に行いました。

今回の研修テーマは常務理事による「コンプライアンス研修」と福祉公社ITコンサルタントの吉見修一氏による「情報セキュリティ研修」です。コンプライアンス研修は年度初めの恒例研修です。情報セキュリティ研修は昨年度、情報システム入れ替えに伴い開催され、今回で2回目ですが、情報社会の昨今、職員の関心も非常に高いものでした。

無事配信成功

ノートパソコンで受講する職員、職場の大型テレビに映し出し受講する部署など各々の環境での参加でした。

配信本部からの視聴確認で、一斉にOKマークが返ってきた時には、感動の場面でした。オンラインでの研修は質疑応答が難しい為、事前に質問を受け付け、回答する形式にしました。また、新たな試みとして、当日参加できなかった職員の為に、研修動画を後日視聴できるように対応しました。今回は吉見氏をはじめ研修委員以外の職員の協力もあり無事終了しましたが、今後は研修委員のスキルが向上し自分たちだけでも自信をもって研修を開催できることが目標です。

(北町高齢者センター 大木)



線に触れます。親子で作った季節作品を披露したり、子ども寝返り、はじめの一步、入園など、親子でこの機会をととても楽しんでいきます。誕生日会では100歳差の1世紀違う世代がつながることもあり、コロナ禍でも、世代間交流が地域で行える事を嬉しく思っています。
(北町高齢者センターコミュニティケアサロンみぎきつこ加藤真)

みんなの音楽会

動画で講師と合奏

高齢者総合センターデイサービスセンター



今年みんなの音楽会は動画で開催しました。小原講師は「動画撮影するのは初めてのな」とはにかみながら、ご自身による体操・楽器を使った合奏・リズム運動など様々なプログラムを提案してくださいました。本番はご利用者様と息もぴったりな演奏になりました。デイサービスセンターでは毎月このような行事を行なっています。「デイだより」もご覧ください。(デイサービスセンター 安部)

高齢者総合センターデイサービスセンターの「デイだより」はコチラからご覧いただけます！

(コードを読み取って
ご覧ください。)



こどもの日のお祝いです！

世代を超えた次世代文化交流

みずきっこ

(北町高齢者センターコミュニティケアサロン)



子育てひろば「みずきっこ」は、北町高齢者センターとつながる2世帯住宅の様な施設内で、子どもとご利用者の世代間交流や文化交流を行なっています。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の中で、その機会は減少したかにみえました。しかし、最近では、オンラインでご利用者と子どもが毎日交流をしています。

子どもの日と一緒に祝い
5月7日にこどもの日をご利用者と共にお祝いしました。子どもたちは、テレビの中から自分たちに語りかけてくれるご利用者の声に夢中で、この日もおもちの果物を一生懸命画面の前に持ってきて渡そうとしていました。こうした子どもの成長と健康を祝うイベントを、地域のご高齢者と世代を超えてお祝いできることは、祖父母との接触機会が減っている親子の琴

輝ける場所

管理・社会活動センター

新入職員はみた！

四月に入職して、社会活動センターに配属されました。

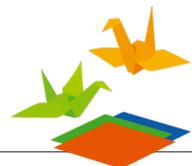
コロナ禍での社会活動センター講座開講でしたが、換気、検温、消毒を徹底し、講座の内容や席の配置、受講人数を減らすなど工夫を凝らして、たくさんの受講者が参加されました。どの講座も皆様とても生き生きとしていて、先生は優しく丁寧に指導して下さい、講座終了時には皆笑顔があふれていました。受講は皆様の外出のきっかけやその日の楽しみとなり、仲間づくり、生き甲斐作りに繋がるような、とても貴重な場所であることを日々感じています。皆様の楽しそうな笑顔を見てみると、私も温かい気持ちになります。これから先も皆様が輝ける場所であり続けられるように、意欲的に講座運営に取り組んでまいります。

(管理・社会活動センター 小林)



◆写真(上)：シアターソング講座の様子。ソーシャルディスタンスに配慮し、先生の手前には透明のフィルターを設置しています。

◆写真(下)：折り紙講座の様子。講座後には消毒や換気を行い安心して講座を受けていただけるように取り組んでいます。



老いじたく講座



● 成年後見制度について

- ・ 6月25日(金)
10時30分～12時00分
@ 市民会館 第2学習室
- ・ 7月9日(金)
13時30分～15時00分
@ 福祉公社1階会議室

法律相談(成年後見関連)

毎月第2火曜日
(次回は7月13日 午後/予約制です)

法律相談(高齢者にかかる一般法律相談)

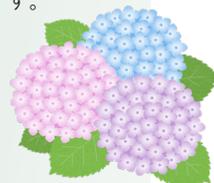
毎月第4水曜日
(次回は6月23日 午後/予約制です)

【問合せ・申込み】 権利擁護センター ☎ 0422-23-1165

家族介護教室 **みどりの輪** 「施設のおはなし」 高齢者施設や住まいを事例でわかりやすく解説します。

日時 令和3年7月9日(金) 13時30分～15時00分(13時00分受付開始)
場所 高齢者総合センター 3階講義室
講師 元木太幹(東電パートナーズ株式会社)
定員 15名(要申込)
申込 7月1日～

【お問い合わせ・申し込み】 高齢者総合センター 在宅介護・地域包括支援センター ☎ 0422-51-1974



職員リレーコラム

私の大切な人

私は、広島県呉市の出身で、主人の転勤で上京し、かれこれ21年ほど経ちました。

私の母が広島、父は和歌山県出身で親戚のほとんどは両県に住んでいます。しかし唯一私の母の叔母が東京に住んでおり、今年誕生日を迎え93歳になります。

両親を早くに亡くした私の母は、自分の叔母を「お姉ちゃん」と呼び、慕っています。その姿を私は幼い

頃から見てきました。私も母の叔母でありながら「東京のおばちゃん」と身近に感じて育ちました。

東京に遊びに行った時は、自宅に泊めてもらい、美味しい料理を振る舞ってくれたり、東京案内をしてもらおう等可愛がってもらいました。

21年前、私たちが東京に転居することになった時とても喜んでくれ、これまで以上に一緒に食事

ホームヘルプセンター 兵 奈緒子

をする等、連絡を取り合っています。病気を患った時期もあったのですが、克服し体調管理しながら生活しています。

何事にも寛容で可愛い性格の「東京のおばちゃん」が大好きで、コロナ禍でなかなか直接会えない日々が続いていますが、心からお誕生日おめでとうの気持ちを伝えたいと思います。

今回は 生活自立支援センター 神田 久美子

福祉公社 各部署のご案内



- <ホームページ>
 - ◇ 武蔵野市福祉公社 <https://www.fukushikosha.jp>
 - ◇ 武蔵野市地域包括ケア人材育成センター <https://www.m-machigurumi.jp>
 - ◇ ホームヘルプセンター武蔵野 <https://help-musashino.jp>
- 営業時間 8時30分から17時15分(すべて共通)

武蔵野市福祉公社 本部 武蔵野市吉祥寺北町1-9-1

- 総務課 ☎ 0422-23-1165
- 権利擁護センター ☎ 0422-23-1165
- 成年後見利用支援センター ☎ 0422-27-1238
- 生活自立支援センター(三鷹サテライト) ☎ 0422-66-2801
- ケアプランセンター ☎ 0422-23-1165
- ホームヘルプセンター武蔵野 ☎ 0422-23-2611
- 地域包括ケア人材育成センター ☎ 0422-20-3741

武蔵野市立北町高齢者センター 武蔵野市吉祥寺北町4-1-16

- コミュニティケアサロン ☎ 0422-54-5300
- 子育てひろば・みずきっこ ☎ 0422-38-5150

武蔵野市立高齢者総合センター 武蔵野市緑町2-4-1

- 管理・社会活動センター ☎ 0422-51-1975
- 在宅介護・地域包括支援センター ☎ 0422-51-1974
- 住宅改修・福祉用具相談支援センター ☎ 0422-51-1974
- デイサービスセンター ☎ 0422-51-2933

広報委員会 編集後記

新型コロナウイルスで初めての緊急事態宣言が出されたのが1年余り前。不要不急の外出を控えるようになった私の休日は、自宅の一部分を丁寧に掃除する日へと変化しました。これから気温が上がり、台所の油汚れがゆるみはじめる頃、換気扇の油汚れ掃除を始めます。少しずつの積み重ねですが、ピカピカになると気分爽快です。これからも羅針盤は、皆様にも爽やかな風をお届けできるよう少しずつ丁寧に積み重ねます。
(生活自立支援センター 高岡)